

大学院都市持続再生学コース 東大まちづくり大学院 シラバス

講義名	都市情報の分析II
担当教員名	真鍋陸太郎・樋野公宏・薄井宏行・西颯人
単位数(コマ数)	1単位 (8コマ)
講義曜日・時限	金曜6・7限
講義目的	<p>都市の計画を考える際は、さまざまな情報を分析し、都市や地域の過去・現在および想定される将来の状況を把握することが必要である。本講義は土地利用・建物現況・人口・交通等に関する情報を取り上げ、分析手法の基礎を習得する。</p> <p>都市を分析する際に使用する地理情報システム (GIS) について、その概念を学ぶとともに具体的なデータをを用いた演習的な分析を通じて実践的な学習を行う。</p> <p>■理解すべき事項</p> <p>GISの基礎的な理解、操作方法、空間情報データの管理・操作・可視化と解釈の方法。</p>
成績評価方法	レポート課題(2回)を勘案して評価する。課題内容は11月1日と12月22日に示す。
注意事項	初回(11月1日)のみオンラインのみ、第二回~第四回はハイブリッド形式で実施する。PCを個人所有している場合は、そのPCにGISソフトウェア「QGIS」をインストールして使用する。インストール方法など詳細については、東大まちづくり大学院の新入生ガイダンス時に案内する予定である。

No.	講義日程	講義時限	講義者	講義形式	講義タイトル
1	11月1日	6限	西颯人	フルオンライン	GISとは？(空間情報(オープンデータ)など)
2	11月1日	7限	西颯人	フルオンライン	GISの基本的な操作①
3	11月8日	6限	薄井宏行	ハイブリッド	見た目の建ぺい率と建物棟数密度の話題(論文を配布予定)
4	11月8日	7限	薄井宏行	ハイブリッド	GISの基本的な操作(復習)、座標系の設定、応用例等
5	11月15日	6限	真鍋陸太郎	ハイブリッド	GISの基本的な操作②
6	11月15日	7限	真鍋陸太郎	ハイブリッド	東京都市圏の土地利用・人口の分析
7	11月22日	6限	真鍋陸太郎	ハイブリッド	東京都市圏の交通の分析
8	11月22日	7限	真鍋陸太郎	ハイブリッド	都市スケール(宇都宮市)の土地利用・人口の分析 GISの応用的な操作
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					